当機構主要出版物

1 続・不動産取引紛争事例集 一、五〇〇円

左記2の前編とともに紛争が多発しているテーマごとに法律的総論をまとめているほか、典型的な紛争事例について、概要、事実関係、解決結果、論評を簡潔にまとめたもの。

テーマ①媒介契約と媒介報酬請求権 ②広告 ③現状有姿販売 ④物の瑕疵 ⑤マンション分譲

2 不動産取引紛争事例集 一、五〇〇円

テーマ①重要事項の説明義務 ②ローン特約 ③交渉預り金、申込み証拠金 ④履行の着手 ⑤買替え・下取り

3 宅地建物取引判例の要点 一、二〇〇円

宅建業者が当事者になっている一〇二の判例について、判例の要旨、事件の概要、争点、判旨について簡潔にまとめたもの。

4 不動産取引の基礎知識 一、二〇〇円

監修 建設省建設経済局不動産業課
編集 当機構
発行 ㈱住宅新報社

現在業界団体が中心となって準備中の宅地建物取引業従業者研修登録制度の教育研修テキストとして作成したもので、新入の営業マンにとり、格好のテキスト。

第一編 不動産業の概要と従業者の基本心得
第二編 顧客対応の基本
第三編 業務知識

5 実務に役立つ不動産仲介の法律知識 一、四〇〇円

編著 当機構
発行 ㈱住宅新報社
本誌 34ページ参照

6 標準売買契約書の解説
——土地売買契約書(媒介用)—— 五〇〇円

編著 当機構

7 土地・建物の不具合 二、三〇〇円

編著 当機構
発行 ㈱東洋書店

8 不動産取引用語辞典 一、五〇〇円

編著 当機構
編集協力 ㈶不動産流通近代化センター
発行 ㈱住宅新報社

9 不動産取引とトラブル
——業者の言い分と消費者の言い分—— 五〇〇円

東京都北村隆史不動産業指導課長講演録。東京都で取り扱った紛争の典型例について、業者、消費者双方の言い分を整理し、紛争の未然防止のための示唆に富む講演録。

10 不動産取引紛争事例集の基本思想と業界のあり方 五〇〇円

東京大学法学部平井宜雄教授講演録。既に相当読まれている事例集をより有効的確に活用するために有用な小冊子。不動産取引の法律論にも触れている。

11 アメリカの不動産業 五〇〇円

横浜商科大学村田稔雄教授研究会記録。

〔お申込み先〕

No.1・2・3・6・8・9・10・11は当機構まで
No.4・5・8は㈱住宅新報社
(TEL03—5021—4151)まで
No.7は㈱東洋書店
(TEL03—2691—2961)まで

昭和六十三年十二月十五日 印刷
昭和六十三年十二月二十日 発行
発行 ㈶不動産適正取引推進機構
〒105 東京都港区西新橋二—七—四
(第二十森ビル8F)
TEL 〇三(五〇二)〇〇七一(代)
発行人 川合宏之
編集責任者 東喜代司
制作 ㈱住宅新報社
印刷 ㈱ナショナルプレス